

学校全体の教育の質の向上

特別支援教育に関する専門性・経験を生かした学校経営、学校組織マネジメント

学校経営
学校運営

教員としての資質向上

滋賀県
教員の
キャリア
ステージ

現状

<目標値>
1期R10 2期R15

採用選考試験

特別支援学校
教諭免許状
所持者に加算

H29年度からの
7年間で
約300名を採用

目標① [特別支援学校教諭免許状]
校長・教頭 11.2%, 12.0%(以上)
主幹教諭・教諭 13.7%, 15.0%(以上)

目標② [特別支援学級担任]
採用後10年以内の教員 25%, 30%(以上)
臨時的任用教員 27%, 22%(以下)

目標③ [管理職の育成]
特別支援教育に関わる経験を管理職の
キャリアパスに 50%(以上), 100%

目標④ [大学派遣を利用したリーダー育成]
5年間で、大学への研修派遣
市で2人、町で1人以上(各期)

特別支援教育コーディネーター

採用後10年以内
で特別支援学校
教諭免許状を
持たない者

「特別支援教育
課題別研修
(基礎編)」の
受講を奨励

「特別支援教育コーディネーター研修」の受講、専門性を高め校内外の関係者および関係機関とも連絡・調整できるよう留意

通級指導教室担当

「通級指導教室新担当研修」の受講
通級指導教室担当経験者等からの指導支援等、担当する児童生徒の障害に応じた特別な指導の質が高まるよう留意

特別支援学級担任

「特別支援学級新担任研修」の受講、市町教育委員会と連携した研修、校内での支援体制の整備や研修
「特別支援教育課題別研修(専門編)」の受講を奨励 「特別支援学校教諭免許状」の取得を奨励

専門性を高める資質向上のベースⅡ (一人ひとりの教員の資質向上) 研修履歴を活用したキャリアに応じた資質向上

専門性を高める資質向上のベースⅠ (学校全体の教員の資質向上) 特別支援教育に関わる校内研修、OJT等を活用した資質向上

「キャリアステージにおける資質の向上に関する指標」において、各ステージで明示された特別支援教育に関する指標を達成

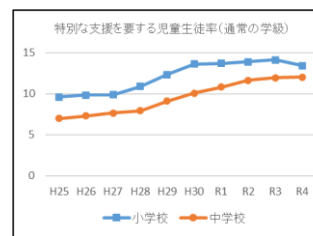
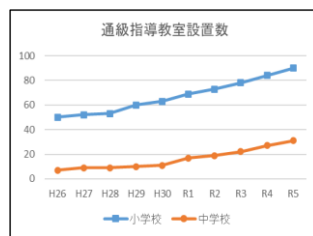
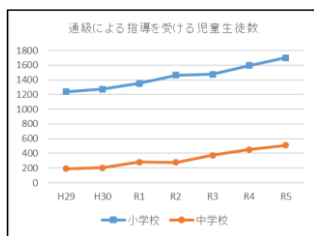
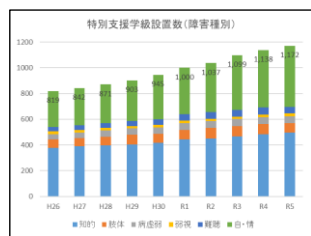
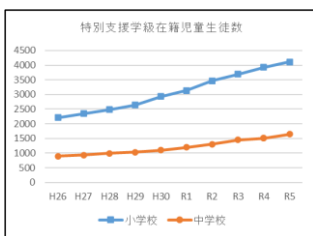
準備ステージ
基礎習得期

第Ⅰステージ
実践力形成期

第Ⅱステージ
発展期

第Ⅲステージ
深化期

管理職ステージ
円熟期



◆特別支援学校教諭免許状
所持率(R5)
校長・教頭 10.7%
主幹教諭・教諭 12.7%
◆特別支援学級担任(R5)
採用後10年以内の教員 19.8%
臨時的任用教員 31.6%